

# 2025年度 基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 開催要項

## 1 目的

基礎研修は、基礎研修Ⅰ、基礎研修Ⅱ、基礎研修Ⅲの順に決められたカリキュラムを、各研修1年度間、合計3年度で受講し、全てのカリキュラムを修了する総合的な研修体系となっており、社会福祉士資格取得後の最初の入門研修であり、『社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身に付ける』ことを目的としています。

## 2 受講対象者

- ① 基礎研修Ⅰ： 社会福祉士の方
- ② 基礎研修Ⅱ： 社会福祉士で、基礎研修Ⅰ修了者
- ③ 基礎研修Ⅲ： 社会福祉士で、基礎研修Ⅱ修了者

## 3 生涯研修制度と認定社会福祉士制度の基礎研修修了期間

基礎研修には、生涯研修制度と認定社会福祉士制度の2つの受講方法があります。

- ① 生涯研修制度⇒修了期間に制限なし
- ② 認定社会福祉士制度⇒6年間で基礎研修Ⅰから基礎研修Ⅲまでを修了

	基礎研修Ⅰ	基礎研修Ⅱ	基礎研修Ⅲ
生涯研修制度	修了期間に制限なし		
認定社会福祉士制度	基礎研修Ⅰ受講開始年度から6年間（最長6年間で修了）		

## 4 研修単位

基礎研修Ⅰから基礎研修Ⅲまでを修了することで、基礎課程修了となります。生涯研修制度上の単位数は、「認証された研修10単位」と「生涯研修制度独自の研修・実績3.5時間」となります。

また、基礎課程は認定社会福祉士の研修認証を受けている研修の為、全てのカリキュラムを修了すると、認定社会福祉士の認定申請に必要な共通専門科目10単位(8科目)をも満たすこととなります。

## 5 研修概要・開催日時・開催方法

- ① 基礎研修Ⅰ（本紙 5～6ページ）
- ② 基礎研修Ⅱ（本紙 7～12ページ）
- ③ 基礎研修Ⅲ（本紙 13～18ページ）

## 6 開催方法

基礎研修は、eラーニング講義、自宅学習（事前課題・中間課題・修了レポート）、集合研修（オンライン形式、または参集形式）をそれぞれのカリキュラムにあわせて実施いたします。各自でオンライン環境を準備してください。なお、オンラインに関わる必要な通信機器及び通信環境の費用は自己負担となります。

## (1) 集合研修（オンライン形式）について

オンラインシステムの Zoom を使用して、オンライン上で研修を行います。次の事項にご留意ください。

- オンライン研修（Zoom）の参加には、PC またはスマートフォン等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。また、参加状況を確認及び演習を行うため、マイク機能とカメラ機能が有効な機器を各自で準備ください。オンラインに関わる必要な通信機器及び通信環境の費用は自己負担となります。
- アップデートやインストールなどを起因とする通信機器のトラブルなどは、保証しかねますので自己責任のもとご使用・ご参加ください。
- 通信環境・通信機器等の原因により、当日受講できない場合は、未修了となりますので、予めご承知置きください。

## (2) 集合研修（参集形式）について

山口市内の会場で開催いたします。

## (3) e-ラーニング講義について

- 各自で、e-ラーニングの講義を受講していただきます。
  - e-ラーニングの視聴は、日本社会福祉士会ホームページの「e-ラーニング講座開講中」→「視聴を希望する方はこちら」をクリックしてログインします。
    - ▶日本社会福祉士会 e-ラーニングのページ  
<https://www.jacsw.or.jp/csw/eLearning/index.html>
  - e-ラーニング講義の視聴には、PC またはスマートフォン等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。
  - 山口県社会福祉士会所属正会員の方は、本基礎研修に使用する e-ラーニングはすべて無料で視聴いただけます。なお、講義に関わる必要な通信機器及び通信環境の費用は自己負担となります。
- ※ 非会員の方は、「9 受講費」以外に、1 講座当たり ¥2,200 程度の費用が発生します。

## (4) 自宅学習（事前課題・中間課題・修了レポート）

各自で、取り組んでいただく課題になります。提出期日までに事前課題などの提出がない場合には、集合研修の受講はできません。

また、提出期日までに修了レポートの提出がない場合には、その科目は未修了となります。

## 7 参加定員

基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 各30名程度

※申込者数が少ない場合、開催しない場合もあります。

## 8 自然災害等による中止について

自然災害発生等、その他研修を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合、やむ

を得ず研修を中止する場合がございますので、予めご了承ください。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。研修が中止になった場合は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにご連絡いたしますので、各自、受講前に必ず確認するようお願いいたします。

## 9 受講費（テキスト代は含まれていません）

受講費入金後のキャンセルは返金いたしません。但し、定員調整による受講不可や開催しない場合は、全額返金いたします。

### ① 基礎研修Ⅰ 会 員：スタートキャンペーン

4,000円（対象入会年度：2024、2025年度）

入会年度2023年度以前の方は 9,000円

非会員：18,000円

### ② 基礎研修Ⅱ 会 員：33,000円

非会員：66,000円

### ③ 基礎研修Ⅲ 会 員：48,000円

非会員：96,000円

### ④ 昨年度までに受講費納入済の方（期間延長受講者） 1,000円

※非会員の方は、その他、eラーニング視聴に別途料金が発生します。

## 10 テキスト代

テキストは、各自で事前に購入していただきます。送料は自己負担となります。

※「受講費」と「テキスト代」の支払い先は異なりますので、ご注意ください。

### ①基礎研修Ⅰ受講者の方

- ・2025年度版 基礎研修1ワークブック 385円（税込）
- ・基礎研修テキスト2021【上巻】 2,277円（税込）
- ・基礎研修テキスト2021【下巻】 2,277円（税込）

### ②基礎研修Ⅱ受講者の方

- ・2025年度版 基礎研修2ワークブック 770円（税込）

### ③基礎研修Ⅲ受講者の方

- ・2025年度版 基礎研修3ワークブック 660円（税込）

▶購入サイト（日本社会福祉士会ホームページ内） <https://jacsw-shop.com/>

## 1 1 申込締切

- ①基礎研修Ⅰ：2025年6月30日（月）※12時で締め切りとします。
- ②基礎研修Ⅱ：2025年4月21日（月）※12時で締め切りとします。
- ③基礎研修Ⅲ：2025年4月21日（月）※12時で締め切りとします。

## 1 2 申込から受講申込受理までの流れ

- ① 所定の申し込みフォームからお申し込みください。
- ② お申し込みの際に登録いただきましたメールアドレスに受講料のお振込先をお知らせいたしますので、お振込みください。  
※メールが届かない場合は以下「14お申込み先・お問い合わせ先」までご連絡ください。
- ③ 受講料の振り込みが確認できた段階で、受講受付完了となります。
- ④ 申込締切後に、受講決定通知などをご連絡いたします。



【申込フォーム URL】 <https://ws.formzu.net/dist/S2129816/> 【申し込み二次元コード】

※お預かりした個人情報は、本会事業の運営目的以外では使用いたしません。

## 1 3 受講中の連絡方法

受講可否、中止・延期のお知らせ、受講にあたっての連絡、事前課題や修了レポートの提出、修了レポートの評価結果など、所定のフォームやメールにて行います。

## 1 4 お申込み先・お問い合わせ先

一般社団法人山口県社会福祉士会事務局

〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL 083-928-6644

FAX 083-922-9915

メール yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

## 基礎研修Ⅰプログラム

科目名	研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日
生涯研修制度独自科目	事前課題 1	社会福祉士の役割を考える	提出締切：令和 7 年 8 月 18 日（金）12 時迄
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	事前課題 1	社会福祉士としての専門性について考える	提出締切：令和 7 年 8 月 18 日（金）12 時迄
生涯研修制度独自科目	e-ラーニング	社会福祉士会のあゆみ	受講締切：令和 7 年 8 月 18 日（金）12 時迄
	e-ラーニング	日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織	受講締切：令和 7 年 8 月 18 日（金）12 時迄
	集合研修 2		開催日：令和 7 年 9 月 6 日（土） 9 時 30 分～10 時 15 分 形 式：参集形式（会場）山口市内
	e-ラーニング	生涯研修制度	受講締切：令和 7 年 8 月 18 日（金）12 時迄
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	集合研修 1	社会福祉士としての専門性について考える	開催日：令和 7 年 9 月 6 日（土） 10 時 30 分～13 時 00 分 事務連絡）13 時 00 分～13 時 20 分 形 式：参集形式（会場）山口市内
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	事前課題 2	社会福祉士に共通する専門性の理解	提出締切：令和 8 年 2 月 20 日（金）12 時迄
	事前課題 3	所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ	提出締切：令和 8 年 2 月 20 日（金）12 時迄
	事前課題 4	所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ	提出締切：令和 8 年 2 月 20 日（金）12 時迄
権利擁護・法学系科目Ⅰ	事前課題 1	倫理綱領・行動規範の理解	提出締切：令和 8 年 2 月 20 日（金）12 時迄
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	e-ラーニング	社会福祉士に共通する専門性の理解	受講締切：令和 8 年 2 月 20 日（金）12 時迄
権利擁護・法学系科目Ⅰ	e-ラーニング	倫理綱領・行動規範の理解	受講締切：令和 8 年 2 月 20 日（金）12 時迄
	集合研修 2	社会福祉士の倫理綱領の実践適用	開催日：令和 8 年 3 月 7 日（土） 13 時 30 分～16 時 30 分 形 式：オンライン形式

## ■基礎研修Ⅰの概要

科目	研修テーマ	e-ラーニング導入		研修内容
生涯研修制度 独自科目	社会福祉士の役割を考える	事前課題 1	・『基礎研修Ⅰワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・生涯研修制度の概略 ・研修を受けることの意義
ソーシャル ワーク理論 系科目Ⅰ	社会福祉士としての専門性について考える	事前課題 1	・『基礎研修Ⅰワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・社会福祉士の専門職としての実践のあり方
生涯研修制度 独自科目	社会福祉士会のあゆみ	e-ラーニング	e-ラーニング講義: 60分 教材:『基礎研修Ⅰワークブック』 『基礎研修テキスト 上巻』の資料編	・日本社会福祉士会と都道府県社会福祉士会のあゆみ ・専門職団体として目指すところ
	日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織	e-ラーニング  集合研修 2	e-ラーニング講義: 30分 教材:『基礎研修Ⅰワークブック』 『基礎研修テキスト 上巻』の資料編  講義: 30分 教材:『基礎研修Ⅰワークブック』 『基礎研修テキスト 上巻』の資料編	・専門職団体としての日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織体制と目的 ・会員個人が果たすべき役割
	生涯研修制度	e-ラーニング	e-ラーニング講義: 90分 教材:『基礎研修Ⅰワークブック』 『基礎研修テキスト 上巻』の資料編	・生涯研修制度の目的、役割、仕組み、今後の取り組み ・研修を受講することの意義 ・基礎研修Ⅰ～Ⅲのねらいとカリキュラム
	社会福祉士としての専門性について考える	集合研修 1	演習: 150分 教材:『基礎研修テキスト 上巻』 『基礎研修Ⅰワークブック』	・社会福祉士の専門性に気づきと自らの将来像 ・将来像に向かっての目標の明確化
ソーシャル ワーク理論 系科目Ⅰ	社会福祉士に共通する専門性の理解	事前課題 2	・『基礎研修Ⅰワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・社会福祉士の共通基盤について
	所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ	事前課題 3	・『基礎研修Ⅰワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・自らの現状と課題及び、所属組織における現状と課題
	所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ	事前課題 4	・『基礎研修Ⅰワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・所属組織とは異なる領域におけるソーシャルワーク実践の現状と課題
	※事前課題3と4は、先輩社会福祉士等にソーシャルワークの機能や社会福祉士の役割を聞いて、レポートを作成する内容になります。日頃より、ブロック活動をはじめとした会活動に積極的に参加し、仲間とのつながりを構築することで、課題への取り組みがスムーズになります。			
権利擁護・ 法学系科目 Ⅰ	倫理綱領・行動規範の理解	事前課題 1	・『基礎研修Ⅰワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・倫理綱領と行動規範のつながり ・社会福祉士が行動規範を持つ意味
ソーシャル ワーク理論 系科目Ⅰ	社会福祉士に共通する専門性の理解	e-ラーニング	e-ラーニング 視聴前チェック e-ラーニング講義: 90分、テスト  教材:『基礎研修テキスト 上巻』	・社会福祉士の共通基盤
権利擁護・ 法学系科目 Ⅰ	倫理綱領・行動規範の理解	e-ラーニング	e-ラーニング 視聴前チェック e-ラーニング講義: 90分、テスト  教材:『基礎研修テキスト 上巻』	・社会福祉士の倫理綱領・行動規範 ・社会福祉士の倫理綱領の成立と改訂の経過 ・専門職として倫理綱領を持つ意味
	社会福祉士の倫理綱領の実践適用	集合研修 2	演習: 180 教材:『基礎研修テキスト 上巻』 『基礎研修Ⅰワークブック』	・社会福祉士の倫理綱領・行動規範 ・倫理綱領の内容と現場での位置づけ

## ■基礎研修Ⅱプログラム

### ○開催方法について

- ・ 研修の各講義をe-ラーニング講義（オンデマンド配信）を活用して受講します。
- ・ グループ討議や演習（報告会・プレゼンテーション等）は参集形式（山口市内）、または、オンライン形式で集合しての実施となります。

### ○事前課題

- ・ 必ず、定められた期日までに提出をしてください。課題を提出していない場合は、次のプログラムに進むことができません。
- ・ レポートは提出用以外に、必ず控えを取っておいてください

### ○修了レポート

- ・ 基礎研修Ⅱでは、地域開発・政策系科目Ⅰと、実践評価・実践研究系科目Ⅰについて、科目修了レポートが課せられます。必ず、案内にしたがって作成のうえ定められた期日までに提出をしてください。

## ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ

研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート提出締切日
e-ラーニング	相談援助の視座と社会福祉 援助の展開過程	受講締切：令和7年5月16日（金）12時迄
集合研修1		開催日：令和7年5月24日（土） 9時30分～11時00分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	実践のためのアプローチ	受講締切：令和7年5月16日（金）12時迄
集合研修2		開催日：令和7年5月24日（土） 11時15分～12時45分 形式：オンライン形式
e-ラーニング （修了テスト含む）	自立生活支援とコミュニテ ィソーシャルワーク	受講締切：令和7年5月16日（金）12時迄
集合研修3		開催日：令和7年5月24日（土） 13時00分～15時00分 事務連絡）15時00分～15時15分 形式：オンライン形式
事前課題	実践事例演習	課題締切：令和7年6月27日（金）12時迄
集合研修4		開催日：令和7年7月12日（土） 9時30分～17時00分 形式：参集形式（会場）山口市内

地域開発・政策系科目Ⅰ

研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート提出締切日
事前課題	社会資源の理解と社会資源開発	課題締切：令和7年8月8日（金）12時迄
e-ラーニング		受講締切：令和7年8月8日（金）12時迄
集合研修1		開催日：令和7年8月23日（土） 13時00分～14時30分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	連携システムのあり方とネットワーク構築	受講締切：令和7年8月8日（金）12時迄
集合研修2		開催日：令和7年8月23日（土） 14時45分～16時15分 形式：オンライン形式
事前課題	地域における福祉政策と福祉計画	課題締切：令和7年9月5日（金）12時迄
e-ラーニング		受講締切：令和7年9月5日（金）12時迄
集合研修3		開催日：令和7年9月20日（土） 9時30分～11時00分 形式：オンライン形式
e-ラーニング （修了テスト含む）	社会福祉調査の方法と実際	受講締切：令和7年9月5日（金）12時迄
集合研修4		開催日：令和7年9月20日（土） 11時15分～12時45分 形式：オンライン形式
修了レポート		修了締切：令和8年1月23日（金）12時迄



## 人材育成系科目Ⅰ

研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート提出締切日
e-ラーニング	スーパービジョンとは	受講締切：令和7年9月5日（金）12時迄
e-ラーニング	スーパービジョンのモデルセッションを見る	受講締切：令和7年9月5日（金）12時迄
集合研修3	スーパーバイジー体験	開催日：令和7年9月20日（土） 13時45分～17時00分 形式：オンライン形式

## 権利擁護・法学系科目Ⅰ

研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート提出締切日
e-ラーニング	社会福祉における法Ⅰ	受講締切：令和7年10月3日（金）12時迄
集合研修1		開催日：令和7年10月18日（土） 9時30分～11時00分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ	受講締切：令和7年10月3日（金）12時迄
集合研修2		開催日：令和7年10月18日（土） 11時15分～12時45分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	社会福祉における法Ⅱ	受講締切：令和7年10月3日（金）12時迄
集合研修3		開催日：令和7年10月18日（土） 13時45分～15時15分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	受講締切：令和7年10月3日（金）12時迄
集合研修4		開催日：令和7年10月18日（土） 15時30分～17時00分 形式：オンライン形式

# 実践評価・実践研究系科目Ⅰ

研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート提出締切日
e-ラーニング	実践研究の意義と方法	受講締切：令和7年11月21日（金）12時迄
集合研修1		開催日：令和7年11月29日（土） 9時30分～11時00分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	実践研究のための記録	受講締切：令和7年11月21日（金）12時迄
集合研修2		開催日：令和7年11月29日（土） 11時15分～12時45分 形式：オンライン形式
e-ラーニング	実践評価の方法	受講締切：令和7年11月21日（金）12時迄
集合研修3		開催日：令和7年11月29日（土） 13時45分～15時15分 形式：オンライン形式
事前課題	実践研究発表の方法	課題締切：令和8年2月13日（金）12時迄
e-ラーニング （修了テスト含む）		受講締切：令和8年2月13日（金）12時迄
集合研修4		開催日：令和8年2月28日（土） 9時30分～14時30分 形式：参集形式（会場）山口市内
修了レポート		修了締切：令和8年3月19日（木）12時迄

基礎研修Ⅱの概要

科目	研修テーマ	e-ラーニング		研修内容
ソーシャルワーク理論	相談援助の視座と社会福祉援助の展開課程	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談援助サービスの視座</li> <li>ソーシャルワーカーの機能</li> <li>社会福祉援助の展開過程</li> </ul>
		集合研修 1	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	実践のためのアプローチ	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>エンパワメントアプローチとは</li> <li>アプローチによる実践の比較</li> <li>危機介入アプローチの実際</li> </ul>
		集合研修 2	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉における生活のとらえ方</li> <li>生活をとらえる視点</li> <li>地域自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク</li> </ul>
		集合研修 3	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『各講師で準備する資料』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	実践事例演習Ⅰ	事前課題	『基礎研修Ⅱワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>理論を言語化する</li> <li>アセスメント、支援目標の設定と、支援計画案策定</li> <li>チームアプローチと組織間ネットワーク</li> <li>ケア会議の進め方(モニタリング・評価・ネットワーク)</li> </ul>
		集合研修 4	演習:360分 教材:『基礎研修Ⅱワークブック』	
地域開発・政策系科目Ⅰ	社会資源の理解と社会資源開発	事前課題	『基礎研修Ⅱワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会資源とは、社会資源の連携、社会資源の開発</li> <li>所属組織が所在する地域特性から考えられる住民生活の特徴について</li> <li>所属組織が所在する地域で今後必要と思われる社会資源について</li> </ul>
		e-ラーニング	e-ラーニング 視聴前チェック e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	
		集合研修 1	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	連携システムのあり方とネットワークの構築	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における連携システム</li> <li>ネットワークの構築</li> <li>地域の連携システムとネットワークを構築のための工夫</li> </ul>
		集合研修 2	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	地域における福祉政策と福祉計画	事前課題	『基礎研修Ⅱワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>所属組織が所在する自治体の福祉計画について</li> <li>地域における自組織の役割について</li> <li>所属組織が所在する地域の住民福祉活動やボランティア活動の実態や課題</li> <li>地域の福祉政策を知る手掛かりや活用方法について</li> <li>福祉行政の計画化、計画策定のプロセス、福祉計画の推進と住民参加</li> <li>地域特性と福祉計画の関係について</li> <li>地域で展開されている住民活動の現状と課題について</li> </ul>
		e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	
		集合研修 3	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	社会福祉調査の方法と実際	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉調査とは、調査のプロセス、調査の方法</li> <li>社会福祉調査をの企画について</li> <li>所属組織が所在する地域での実際の調査について</li> </ul>
		集合研修 4	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
		修了レポート	『基礎研修Ⅱワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする	
人材育成系科目Ⅰ	スーパービジョンとは	e-ラーニング	e-ラーニング 視聴前チェック e-ラーニング講義:120分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的スーパービジョン、社会福祉士会におけるスーパービジョン、社会福祉士会のスーパービジョンの研修体系と実施体制について概要を説明する。</li> <li>またスーパーバイザーとして必要な心得を伝え、モチベーションを高める。</li> </ul>
	スーパービジョンのモデルセッションを見る	e-ラーニング	e-ラーニング講義:120分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本社会福祉士会のスーパービジョンのイメージを持つため、モデルスーパービジョンのセッションを見る。</li> </ul>
	スーパーバイザー体験	集合研修 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>演習:120分</li> <li>『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅱワークブック』を使用して演習を行う。</li> <li>演習当日に、体験シート、モデル事例を受講者に配付する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイザーとしての基本</li> <li>スーパービジョンの実際(スーパーバイザーとして)</li> <li>モデル事例を用いてスーパーバイザー役を行う。</li> </ul>

基礎研修Ⅱの概要

科目	研修テーマ	e-ラーニング		研修内容
権利擁護・法学系科目Ⅰ	社会福祉における法Ⅰ	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権の歴史</li> <li>・社会福祉士実践と法理念(憲法25条及び13条、社会福祉法の理念など)</li> <li>・憲法14条「法の下での平等」と格差問題</li> <li>・自己決定と自己責任の間</li> <li>・立法上の権利</li> <li>・契約上の権利</li> <li>・行政手続の法</li> <li>・権利の救済(行政訴訟、行政不服審査など)</li> </ul>
		集合研修1	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルワークと権利擁護の視点</li> <li>・権利擁護を支える理念(自己決定、エンパワメント、アカウンタビリティ、セルフアドボカシー)</li> <li>・権利擁護の諸制度(成年後見制度・虐待対応について含む)</li> </ul>
		集合研修2	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	社会福祉における法Ⅱ	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民法の構成</li> <li>・権利主体、客体と法律行為</li> <li>・成年後見</li> <li>・契約</li> </ul>
		集合研修3	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護実践事例1(独居高齢者の成年後見制度の活用事例)</li> <li>・権利擁護実践事例2(障害者における消費者被害の回復)</li> </ul>
		集合研修4	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	実践研究の意義と方法	e-ラーニング	e-ラーニング 視聴前チェック e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践研究とは何か</li> <li>・実践研究が求められる理由</li> <li>・社会福祉における実践研究の定義</li> <li>・日本社会福祉士会の歩みにみる実践研究への道のり</li> </ul>
		集合研修1	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	実践研究のための記録	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録の目的</li> <li>・多様な記録の用途</li> <li>・実践研究を進めるうえでの実践記録の必要性</li> <li>・よい記録をとるための留意点</li> <li>・ビジュアルアセスメントツールの活用</li> </ul>
		集合研修2	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	実践評価の方法	e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践評価とは</li> <li>・実践評価の種類</li> <li>・評価目的による分類</li> <li>・実践評価の方法</li> </ul>
		集合研修3	グループ討議:90分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅱワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	実践研究発表の方法	事前課題	『基礎研修Ⅱワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践研究の具体的な方法</li> <li>・実践研究に基づく論文作成の留意点</li> <li>・実践研究論文の具体的事例を提示し、論文の組み立て方や研究手法、倫理的配慮等について</li> <li>・自分自身の実践事例のプレゼンテーション(発表→質問→相互評価)</li> </ul>
		e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	
		集合研修4	演習:120分 プレゼンテーション:120分 教材:『基礎研修Ⅱワークブック』	
		修了レポート	『基礎研修Ⅱワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする	

## ■基礎研修Ⅲのプログラム

### ○開催方法について

- ・ 研修の各講義をe-ラーニング講義（オンデマンド配信）を活用して受講します。
- ・ グループ討議や演習（報告会・プレゼンテーション等）は参集形式（山口市内）、または、オンライン形式で集合しての実施となります。

### ○事前課題・中間課題

- ・ 必ず、定められた期日までに提出をしてください。課題を提出していない場合は、次のプログラムに進むことができません。
- ・ レポートは提出用以外に、必ず控えを取っておいてください

### ○修了レポート

- ・ 基礎研修Ⅲでは、すべての科目で科目修了レポートが課せられます。必ず、案内にしたがって作成のうえ定められた期日までに提出をしてください。

科目名	研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート締切日
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	e-ラーニング	対人援助と事例研究	受講締切：令和7年6月6日（金）12時迄
	e-ラーニング	事例研究の基本枠組み	受講締切：令和7年6月6日（金）12時迄
	e-ラーニング （修了テスト含む）	事例研究の方法としてのケースカンファレンス	受講締切：令和7年6月6日（金）12時迄
	集合研修3		開催日：令和7年6月21日（土） 9時30分～11時00分 形式：オンライン形式
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	事前課題	実践事例演習Ⅱ	事前課題：令和7年6月6日（金）12時迄
	集合研修1		開催日：令和7年6月21日（土） 12時00分～15時30分 事務連絡）15時30分～16時00分 形式：オンライン形式
	修了レポート		修了レポート締切：令和7年7月25日（金）12時迄
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	e-ラーニング （修了テスト含む）	事例研究のための事例のまとめ方	受講締切：令和7年7月11日（金）12時迄
	中間課題	模擬事例検討会	課題締切：令和7年7月11日（金）12時迄
	集合研修5		開催日：令和7年7月26日（土） 9時30分～15時00分 形式：参集形式（会場）山口市内
	修了レポート		修了レポート締切：令和7年8月29日（金）12時迄

科目名	研修番号	テーマ		集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート締切日
権利擁護・法学系科目Ⅰ	事前課題	意思決定の支援		事前課題：令和7年8月22日（金）12時迄
	e-ラーニング （修了テスト含む）			受講締切：令和7年8月22日（金）12時迄
	集合研修1			開催日：令和7年8月30日（土） 9時30分～15時15分 形式：参集形式（会場）山口市内
	修了レポート			修了レポート締切：令和7年9月26日（金）12時迄
地域開発・政策系科目Ⅰ	事前課題	地域における福祉活動の実践	地域における福祉活動	事前課題：令和7年9月19日（金）12時迄
	e-ラーニング （修了テスト含む）			受講締切：令和7年9月19日（金）12時迄
	集合研修1			開催日：令和7年9月27日（土） 9時30分～15時15分 形式：参集形式（会場）山口市内
	中間課題			中間課題：令和7年12月26日（金）12時迄
	集合研修2		地域の課題の解決に向けた具体策について	開催日：令和8年1月17日（土） 9時30分～16時30分 形式：オンライン形式
	修了レポート			修了レポート締切：令和8年2月27日（金）12時迄

科目名	研修番号	テーマ	集合研修開催日・課題提出締切日 修了レポート締切日
サービス管理・経営系科目Ⅰ	e-ラーニング	社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営	受講締切：令和7年10月31日（金）12時迄
	集合研修1		開催日：令和7年11月8日（土） 9時30分～11時00分 形式：オンライン形式
	e-ラーニング	福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント	受講締切：令和7年10月31日（金）12時迄
	集合研修2		開催日：令和7年11月8日（土） 11時15分～12時45分 形式：オンライン形式
	e-ラーニング （修了テスト含む）	リスクマネジメントと苦情解決システム	受講締切：令和7年10月31日（金）12時迄
	集合研修3		開催日：令和7年11月8日（土） 13時45分～15時15分 形式：オンライン形式
	事前課題	事例研究（苦情、リスク、サービス評価）	事前課題：令和8年2月13日（金）12時迄
	集合研修4		開催日：令和8年2月28日（土） 9時30分～15時30分 形式：参集形式（会場）山口市内
	修了レポート		修了レポート締切：令和8年3月13日（金）12時迄
人材育成系科目Ⅰ	事前課題	スーパービジョンのモデルセッション	事前課題：令和8年2月27日（金）12時迄
	e-ラーニング		受講締切：令和8年2月27日（金）12時迄
	集合研修1		開催日：令和8年3月14日（土） 9時30分～11時30分 形式：参集形式（会場）山口市内
	事前課題	新人教育プログラム	事前課題：令和8年2月27日（金）12時迄
	e-ラーニング （修了テスト含む）		受講締切：令和8年2月27日（金）12時迄
	集合研修2		開催日：令和8年3月14日（土） 12時30分～16時30分 形式：参集形式（会場）山口市内
	修了レポート		修了レポート締切：令和8年3月27日（金）12時迄



## ■基礎研修Ⅲの概要

科目名	研修テーマ	e-ラーニング		研修内容
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	対人援助と事例研究	e-ラーニング	e-ラーニング視聴前チェック e-ラーニング講義:80分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	・対人援助の本質と事例研究の定義
	事例研究の枠組み	e-ラーニング	e-ラーニング講義:80分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	・事例研究の枠組みと5つの構成要素
	事例研究の方法としてのケースカンファレンス	e-ラーニング	e-ラーニング講義:80分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	・事例研究の方法としてのケースカンファレンスについて一有意義な展開のための40のポイント
		集合研修3	演習:90分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 講義要項で示している内容に従い演習を行う。	
	事例研究のための事例のまとめ方	e-ラーニング	e-ラーニング講義:80分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	・事例のまとめ方(事例研究用フェイスシート、経過記録、全体の所感・論点・展望)
		中間課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている中間課題を受講者に課す。	
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	実践事例演習Ⅱ	事前課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・自身の実践の計画、振り返り、改善 ・報告発表
		集合研修1	・報告会:210分 教材:『基礎研修Ⅲワークブック』 演習要項で示している内容に従い演習を行う。	
		修了レポート	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	模擬事例検討会	集合研修5	講義:60分 演習:210分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 要項で示している内容に従い演習を行う。	・事例検討会を受講者自ら企画、運営し、自身の実践についての評価・検証を行う
		修了レポート	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	
権利擁護・法学系科目Ⅰ	意思決定の支援	事前課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	・意思決定の支援(講義) ・意思決定の支援(演習) ・権利侵害の防止と対処についての演習
		e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト上巻』	
		集合研修1	演習:270分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 要項で示している内容に従い演習を行う。	
		修了レポート	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	



科目名	研修テーマ		e-ラーニング		研修内容
地域開発・政策系科目Ⅰ	地域における福祉活動の実際	地域における福祉活動	事前課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における福祉計画</li> <li>・社会福祉調査の方法</li> <li>・当事者の声を聴く</li> </ul>
			e-ラーニング	e-ラーニング視聴前チェック e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	
			集合研修1	演習:270分(うち事例の説明60分) 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 要綱で示している内容に従い、事例の説明、演習を行う。	
			中間課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている中間課題を受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	
	地域の課題の解決に向けた具体策について	地域の課題の解決に向けた具体策について	集合研修2	演習:360分 教材:『基礎研修テキスト上巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 要綱で示している内容に従い演習を行う。「地域における福祉活動」での中間課題を使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの調査内容、結果の確認</li> <li>・ニーズ解決に向けた具体的計画の振替裏と見直し</li> </ul>
			修了レポート	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	
サービス管理・経営系科目Ⅰ	社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営		e-ラーニング	e-ラーニング視聴前チェック e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いま、なぜ福祉に“経営”なのか</li> <li>・福祉経営の変遷</li> <li>・社会福祉士が経営をとらえる視点</li> <li>・組織のミッションとコンプライアンス</li> <li>・サービス管理</li> <li>・リスクマネジメント</li> <li>・公益法人としての法人経営</li> </ul>
			集合研修1	演習:90分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 講義要項で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント		e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉実践の評価</li> <li>・サービス評価が必要とされる背景</li> <li>・サービス評価の視点と枠組み(事業者評価・利用者評価・第三者評価)</li> <li>・サービス評価の実際</li> </ul>
			集合研修2	演習:90分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 講義要項で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	リスクマネジメントと苦情解決システム		e-ラーニング	e-ラーニング講義:90分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情のとりえ方</li> <li>・苦情解決システム(苦情解決の仕組みの意義・苦情解決における役割・しくみ)</li> <li>・苦情解決の実際</li> </ul>
			集合研修3	演習:90分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 講義要項で示している内容に従いグループ討議を行う。	
	事例研究(苦情、リスク、サービス評価)		事前課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属組織のサービス評価の仕組み、管理方法、評価方法について</li> <li>・所属組織のリスクマネジメントの仕組み、苦情解決システムについて</li> </ul>
			集合研修4	講義:180分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 講義要綱で示している内容に従いグループ討議を行う。	
			修了レポート	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	

科目名	研修テーマ	e-ラーニング		研修内容
人材育成系 科目Ⅰ	スーパービジョンのモデルセッション	事前課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	スーパービジョンのモデルを身ながら、スーパービジョンのプロセスと視点について再確認をする ・スーパービジョンの基本的考え方 ・スーパービジョンのプロセス
		e-ラーニング	e-ラーニング講義:120分、テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	
		集合研修1	演習:120分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 要項で示している内容に従い演習を行う。	
	新人教育プログラム	事前課題	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている事前課題を受講者に課す。	自己を振り返りながら、所属組織におけるソーシャルワーク業務の内容及び社会福祉士の役割について系統的に説明し、後進育成プログラムについて企画・運営プログラムを立案する
		e-ラーニング	e-ラーニング講義:60分、テスト e-ラーニング修了テスト 教材:『基礎研修テキスト下巻』	
		集合研修	演習:240分 教材:『基礎研修テキスト下巻』『基礎研修Ⅲワークブック』 要項で示している内容に従い演習を行う。	
		修了レポート	『基礎研修Ⅲワークブック』で設定されている科目修了レポートを受講者に課す。 ※集合研修終了時にレポートについて説明をする。	